

調査世帯の皆様には、日々お忙しい中、長期間に渡り家計消費状況調査にご回答いただき、ありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

この調査の結果からは様々なことが分かりますが、その中から幾つかをご紹介します。

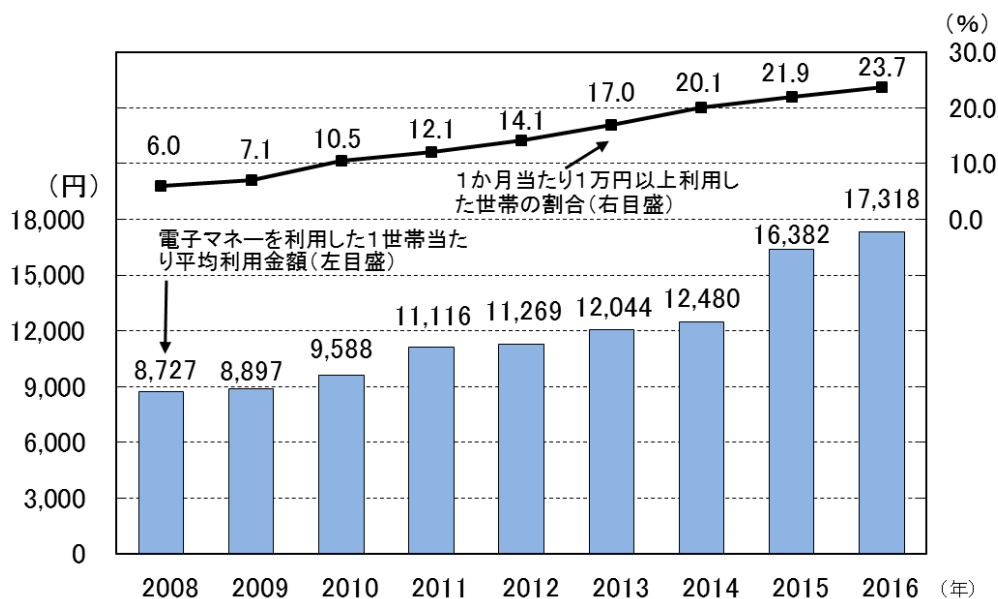
その1 電子マネーの利用状況

家計消費状況調査の結果からは、電子マネーの利用状況などが分かります。

二人以上の世帯について、電子マネーを利用した1世帯当たり1か月間の平均利用金額をみると、2008年以降、毎年増加しており、2016年には17,318円となっています。

電子マネーを1か月当たり1万円以上利用した世帯の割合をみると、2016年は23.7%となり、2008年（6.0%）の約4倍となっています。（図1）

図1 電子マネーを利用した1世帯当たり1か月間の平均利用金額の推移
(二人以上世帯, 2008年~2016年)



統計局からのお知らせ

○統計情報提供アプリ「アプリDe統計」、「マップDe統計」配信中

総務省統計局及び（独）統計センターでは、スマートフォン・タブレット端末で身近な政府統計データを提供するアプリ「アプリDe統計」や、地図上で小地域を分析する機能【jSTAT MAP】をビジネスでの外出先等で手軽にタブレット端末から利用できるアプリ「マップDe統計」を配信中で、多くの皆様にご利用いただいています。

お使いのスマートフォン・タブレット端末から、Android版は「Google Play」より、iOS版は「App Store」より無料でインストールすることができます。ぜひご利用ください。

※Android、Google Playは、Google Inc.の商標です。iOS、App Storeは、Apple Inc.の商標です。

家計消費状況調査については、総務省統計局のホームページでも紹介しています。

URL <http://www.stat.go.jp/data/joukyou/index.htm>

家計消費状況調査

検索

その2 2016年のネットショッピングでの支出状況

皆様に御記入いただいた調査票Bの4ページにある「インターネットを利用して購入した商品・サービスの支出額」からは、ネットショッピングでどのような商品・サービスをいくら購入しているかが分かります。

2016年のネットショッピングの内訳をみると、「旅行関係費」の支出が21.9%と最も高く、次いで「食料」が14.6%、「衣類・履物」が10.6%となっています。また、ネットショッピングへの支出金額の対前年名目増減率は、1.2%の減少となっています（図2）

減少に大きく寄与した、音楽・映像ソフトなどを含む「教養関係費」の金額を世帯主の年齢階級別にみると、40歳未満の世帯では2015年に比べて増加していますが、それ以外の年齢階級では減少となっています。（図3）

図2 ネットショッピングの支出額に占める主な項目の支出割合
(二人以上の世帯, 2016年)

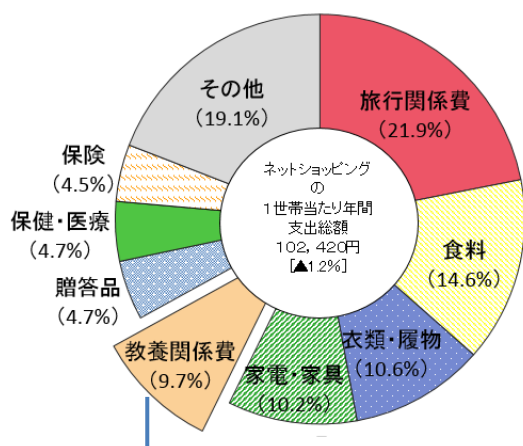
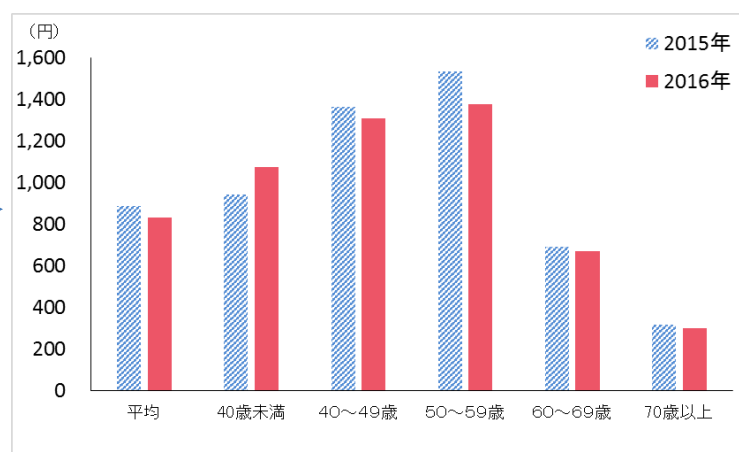


図3 教養関係費の世帯主の年齢階級別1世帯当たり年間支出金額
(二人以上の世帯, 2015, 2016年)



注: []内は、対前年名目増減率
()内は、ネットショッピングの1世帯当たりの支出総額に対する各項目の割合

Q&A ~総務省統計局編~

Q 総務省統計局では家計消費状況調査のほかどのような調査を行っているのですか？

A 総務省統計局は、我が国に住んでいる全ての人口などを調べる「国勢調査」を5年ごとに実施しているほか、完全失業率など就業状態を調べる「労働力調査」、世帯の家計収支を調べる「家計調査」などを実施し、その結果を毎月公表しています。また物価の変動を測定する「消費者物価指数(CPI)」なども作成し、毎月公表しています。

Q 総務省統計局はどこにあるのですか？

A 総務省統計局は、いわゆる官庁街である、東京都千代田区「霞が関」ではなく、霞が関からは少し離れた新宿区の若松町にあります。最寄り駅は、都営大江戸線の若松河田駅になります。また、同じ敷地内に、統計資料館などもありますので、お近くにお越しの際は、ぜひ見学にいらしてください。

Q 統計資料館とは、どのような資料を展示しているのですか？

A 統計資料館では、明治初期からの統計に関する貴重な文献や第一回国勢調査の記録資料・調査用品が展示されています。また、我が国初の統計集計機である「川口式電気集計機」と同機で使用した入力用カードを作成する「亀の子型穿孔機」などの古い集計機器等を展示しています。

統計資料館に関する詳細については、以下のサイトもご覧ください。

URL <http://www.stat.go.jp/library/shiryō.htm>

「政府統計の総合窓口 (e-Stat)」でも、統計データ等の各種統計情報がご覧いただけます。

URL <http://www.e-stat.go.jp/>

e-stat

検索